

県の積極姿勢を要望

公明党の小
平議員ら 水俣病調査で来熊

公明党公害対策本部の小平芳平一て話を聞く。

本部長と内田善利阿彦院議員は、
隠れ水俣病調査のため二十日来
熊、屋前県庁を訪れ、宮島衛生部
次長、井公害課長から説明を受け
た。

席上小平、内田両氏は「県が水
俣病認定の申請を却下した九人に
ついて、環境庁は再調査を命じた
が、県は積極的に検討し、被害者
へ救済の道を開いてもらいたい」
と要請した。

これに対し宮島次長は「県とし
ても早急に審査会を開いて、前向
きに再調査したい」と答えた。

このあと小平氏らは、水俣市に
向かい、チツソ工場やリハビリテ
ーションセンターを視察した。二
十一日は天草郡竜ヶ岳町の上天草
病院を訪れ、江頭洋祐医師から御
所浦などの水俣病潜在患者につい